

第三セクター等の経営健全化方針の取組状況の調査 令和3年度調査結果

団体コード	都道府県名	報告団体名	法人分類	法人名	業務分類	策定要件に該当した決算年度	初めて該当した年度の要件									改善状	
							①	数値 (千円)	②	数値 (千円)	③	数値	④	数値	①	数値 (千円)	②
040002	宮城県	宮城県	株式会社	仙台空港鉄道	8運輸・道路	29	○	-279,754	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-751,995	
040002	宮城県	宮城県	株式会社	阿武隈急行	8運輸・道路	1	○	-668,843	0	0	0	0.00	0	0.00	◎	147,153	
042137	宮城県	宮城県栗原市	株式会社	くりはら振興	3観光・レジャー	1	○	-791	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-31,580	
043222	宮城県	宮城県村田町	株式会社	まちづくり村田	3観光・レジャー	30	○	-957	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-4,096	
044229	宮城県	宮城県大郷町	株式会社	おおさと地域振興公社	4農林水産	29	○	-97,495	0	0	0	0.00	0	0.00	○	-2,954	
044440	宮城県	宮城県色麻町	株式会社	色麻町産業開発公社	4農林水産	29	○	-9,000	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-19,769	
045811	宮城県	宮城県女川町	株式会社	シーパル女川汽船	8運輸・道路	29	○	-47,245	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-62,435	
045811	宮城県	宮城県女川町	株式会社	女川観光ホテル	3観光・レジャー	29	○	-28,166	0	0	0	0.00	0	0.00	×	-103,777	

状況（令和2年度決算における数値）					経営健全化方針の策定状況 （令和3年6月1日時点）	「策定の必要なし」と判断した理由	経営健全化方針に掲げる主な取組事項3つ			
数値（千円）	③	数値	④	数値			①	具体的な内容	②	具体的な内容
0		0.00		0.00	①策定済み	0	利用者の拡大の推進	GWやお盆、年末年始などの多客期及びイベント開催時における車両増結や増発の実施	鉄道グッズ販売等の推進	定期販売会の開催のほか、ネットを活用し、鉄道グッズの販売確保に努めた
0		0.00		0.00	④策定の必要なし	③対象外となることが確実	令和2年度決算において債務超過なし。	0	0	0
0		0.00		0.00	①策定済み	0	各種イベント、自主事業の充実	新型コロナウイルスの感染対策を講じてイベントを開催。また、新たにテイクアウト・デリバリーを行った。	アクアエリアの経費削減に向けたコスト管理の徹底	新型コロナウイルスの影響により、さらに利用者が減少。修繕箇所も多いことから、休業し、水道光熱費等削減した。
0		0.00		0.00	①策定済み	0	組織の見直し	組織、人員を見直しを行い、人件費の削減を行った。	販売収益の確保	他の地域と連携した商品を販売する拠点を設け、販売収益を確保できる取り組みを行った。
0		0.00		0.00	①策定済み	0	販売スペースの拡充と売場作りの演出	リニューアルオープンによる売り場拡大や要望に応じたレイアウト作り、歳時記に併せた店内企画の強化	大郷町に特化した商品開発	民間の力を活かし、町の産物を使った商品開発
0		0.00		0.00	①策定済み	0	各部門経営体制等の強化	繁忙に合わせた柔軟な人員配置による事業の効率化	えごま商品の安定供給に係る生産体制の強化	えごまの生産量増加に係る栽培及び収穫支援
0		0.00		0.00	①策定済み	0	財政的リスクを抑えるため、補助金交付による適正な対応	事業実績に基づき、その運航内容や収支について、国、県、町により実地監査を行った。	離島航路確保維持計画における事業改善の点検	航路確保維持協議会（国、県、町、事業者で構成）により、内容等について協議、確認を行った。
0		0.00		0.00	①策定済み	0	経営の抜本的な見直し	経営体制の変更や大幅な経営改革の実施	不採算部門の改善	開館日時の見直し

③		報告団体の自己評価	備考
	具体的な内容		
効率的な業務改善の推進	出向社員からプロパー社員を中心とした体制の推進、役員報酬削減の継続実施	財務の健全化に努めてきたが、新型コロナウイルスの影響により大変厳しい経営状況に陥っており、債務超過を解消するに至らない状態であり、要件①に該当している。引き続き健全化方針に基づき取組を進めていく。	0
0	0	0	0
人件費の削減	退職者の非補充及び新型コロナウイルスの影響を受け、本館を休業し、人件費を抑えた。	令和2年度に「特定出資法人経営診断業務」を実施し、第三者の視点から経営に関する問題等を抽出するとともに、経営改善に向けた取り組みについて提案を受けた。 その内容について会社役員及び幹部社員等へ詳しく説明したところであり、固定費の更なる削減や利益率の向上などの業務改善に取り組んでいるところ。 新型コロナウイルス感染症の影響により更に厳しい事業運営になっていることから、経営健全化に向けた更なる取り組みを行っていく必要がある。	0
事業の見直し	自主財源を必要とする国・県からの補助金が赤字の要因であることから事業の見直しを行い、支出額の抑制を図った。	更なる取り組みが必要	0
継続的な人材育成と意識改革	現場の人材能力・育成等の向上を図るためコンサルタント等の継続活用	現場の課題を把握しつつ、役割分担の明確化などの意識改革を進めながら収益の向上に向けて取り組んでいたと思われる。引き続き町と公社で情報共有等進めつつ、経営改善に向けて努めて参りたい。	0
ふるさと納税における返礼品の強化	えごま油の別サイズの展開	経営健全化方針に係る取組事項を行っているものの、当該法人の業務内容上、コロナ禍の影響を大きく受けているため、大きな効果は見られない状況である。	0
財務諸表等により経営状況の確認	国、県、町により実地検査を行った。また、四半期ごと取締役会に町職員が出席し、経営状況の把握に努めた。	経営健全化方針による対応を行っているが、未だ債務超過状態であり、要件①に該当している。引き続き健全化方針の取組を行っていく。	0
観光関連事業者との一体的かつ横断的な連携	町内業者等とのタイアップの企画を創生	経営健全化方針による対応を行っているが、未だ債務超過状態であり、要件①に該当している。引き続き健全化方針の取組を行っていく。	0